

# 国内外の該非データベースの現状

輸出管理DAY for ACADEMIA 実行委員会 主催

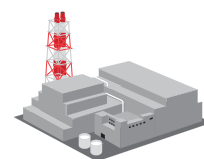
『輸出管理DAY for ACADEMIA』

～第3部 大学等の輸出管理の連携のあり方～

平成25年3月1日

日立GEニュークリア・エナジー株式会社

小野 薫



[業務内容] 原子力関連施設及びその他関連製品の設計、製造、販売、据付及び保守  
[ホームページURL] <http://www.hitachi-hgne.co.jp/index.html>

## 目次

### 1. はじめに

該非確認(判定)の重要性

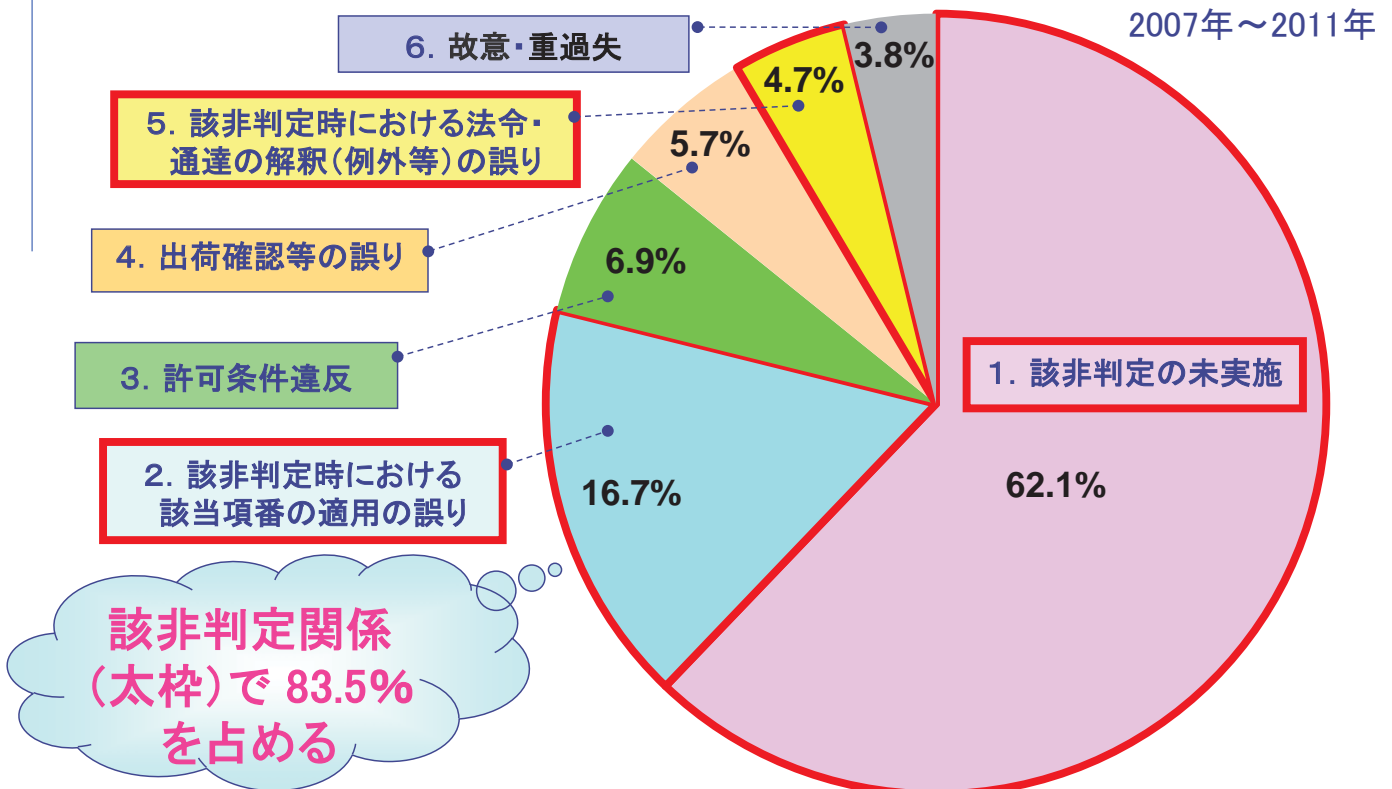
### 2. 国内外の該非データベースの現状

日本、米国

### 3. 大学における該非データベースの提案

# 1. はじめに - 該非確認(判定)の重要性 -

## 1.1. 最近の違反原因分析(グラフは適格説明会資料より)



2

# 1. はじめに - 該非確認(判定)の重要性 -

## 1.2. 大学等で見られる技術提供や輸出の機会の例 (表はH25年1月開催 大学・研究機関向け説明会 資料より)

主な機会	主な具体例
留学生・外国の研究者 への研究指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験装置の貸与</li> <li>・技術情報をFAXやUSBメモリを用いて提供</li> <li>・電話や電子メールでの提供</li> <li>・授業、会議、打合せ</li> <li>・研究指導、技能訓練</li> </ul>
外国の大学や企業との共同研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験装置の貸与</li> <li>・技術情報をFAXやUSBメモリを用いて提供</li> <li>・電話や電子メールでの提供</li> <li>・会議、打合せ</li> </ul>
研究試料などの外国への持ち出し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンプル品の持ち出し</li> <li>・自作の研究資機材を携行</li> </ul>
外国からの施設見学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究施設の見学</li> <li>・工程説明、資料配付</li> </ul>
外国の研究者などが参加する非公開の講演会・展示会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術情報を口頭で提供</li> <li>・技術情報をパネルに展示</li> </ul>

起案時の該非確認・  
取引審査

輸出・提供時の該非再確認・  
審査完了確認

# 1. はじめに - 該非確認(判定)の重要性 -

## 1.3. 外部購入品の該非確認方法(適格説明会資料より)

- ◆ 外部から購入した製品・技術・ソフト等を輸出する場合で、自ら該非判定が困難な時には、メーカー等から該非判定書を入手する。
- ◆ 入手した判定書を鵜呑みにしないで、自らも再確認をする。
- ◆ 法令改正時などには、該非判定結果の見直しを行う。

判定対象貨物等の名称、型式等は合っているか？

プログラム(技術)など必要とされる判定は網羅しているか？  
該当項番、判定結果、判定根拠(該当or非該当)は明確かつ妥当か？

該非判定書(例)

あて先: △△商事 殿

商品名: ○○クリーナーA-30

該非判定結果: 輸出貿易管理令別表第1の3項(1)貨物等省令2条1項1号へ に該当

判定理由: 本商品はフッ化水素を80%含有してるため。

判定日: 平成24年7月○日

判定者: ××化学 ○○太郎(印)

●注意  
判定書の発行は任意であり、様式は自由。

該非判定した年月日以降、法令改正は？

4

## 2. 国内外該非データベースの現状

### 2.1. 日本の該非データベースの現状

#### (1) メーカー

##### ① 該非リスト

- ◆ ホームページで公開

- ・ 主要電機メーカー150社中9社(6%)

2012年8月1日法令改正対応

(例)

型番	品名	輸出令別表第1		外為令別表	
		該非判定結果	判定項番	該非判定結果	判定項番
A1234	ABC弁	非該当	3(2)7	非該当	3(1)

##### ② 該非判定書

- ◆ ホームページで提供依頼

- ・ 主要電機メーカー150社中20社(13%)
- ・ 取引内容(顧客・用途等)を示す

- ◆ 営業所・代理店等を通じて提供依頼

①②の両方に対応しているメーカー  
150社中7社(5%)

## 2. 国内外該非データベースの現状

### 2.1. 日本の該非データベースの現状

#### (2) CISTEC

##### ① 公表リスト

- ◆ リスト規制に該当しないと自主判定した集積回路のリスト
  - ・ 集積回路メーカー50社 約18万型番
  - ・ リストに掲載された集積回路を輸出する際は、通関の輸出申告書の輸出令別表コード欄に「99999」と入力

#### (3) 工業会

##### ① リンク集

- ◆ 会員メーカーの該非判定ホームページへリンク

6

## 2. 国内外該非データベースの現状

### 2.2. 米国の該非データベースの現状

#### (1) メーカー該非リスト

- ◆ ホームページで公開

ECCN; Export Control Classification Number  
CCATS; Commodity Classification Automated Tracking System

(例)

Product	ECCN	License Exception	CCATS Number
DEFGH	5D002	ENG/unrestricted	G123456

#### (2) BIS Commodity Classification Information

- ◆ BISのホームページでメーカー(70社)情報へのリンク、問合せ先を記載

(例)

Company Name	Description of Products/Services	Commodity Classification Information Website Address	Export Control Point of Contact
ABC, Inc..	Electronics	<a href="http://www.abc.com">http://www.abc.com</a>	Bob Anderson Telephone: (123) 456-7899 Email:bAnderson@abc.com

## 3. 大学における該非データベースの提案

### 3.1. 大学・研究機関等の共用ポータルサイト

#### (1) 製品・型番別該非判定データベースの構築

(UCIP法務調査研究部門発行「大学・研究機関を対象とした安全保障輸出管理に関する調査報告(平成24年7月)」より)

- ◆ 全国の研究機材メーカーや大学・研究機関の輸出管理実務者から該非判定データを収集し、公開するためのプラットフォームを構築することを提案する。
- ◆ 研究機器メーカーに照会しても、数週間後に回答が来たり、判定を断られる場合もあり、研究活動に支障を来している。
- ◆ 研究機材は、大学や研究機関で共通するものも多く、これらのデータがポータルサイト等で一覧または検索できれば、大学・研究機関と供給メーカー双方にとって大幅な工数削減となり、わが国全体として輸出管理業務の省力化・迅速化が図られる。

#### (2) メーカーの該非公表サイトリンク集

- ◆ 最新法令に基づく信頼性の高い該非情報は、メーカーが責任を持つ情報源からの入手が基本

8

# ご清聴ありがとうございました

<ご参考>

UCIP主催 大学における安全保障貿易管理セミナー(2010.03.10)  
「企業の輸出管理実務」 日立GEニュークリア・エナジー(株) 小野 薫  
<http://ucip01.ucip.jp/procenter/portal/card/EDUCATION>